



小川久雄 国立大学法人熊本大学長

少子化による人口減少社会の到来により、我が国は女性の社会進出と活躍を一層推進する必要があります。大学も例外ではありません。女性研究者が男性と対等に活躍できる環境を大学にも整え、女性研究者の数を大幅に増やすことが重要です。

本学は令和5年4月よりダイバーシティ推進室を設置し、10月には科学技術振興機構のプロジェクト「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」に本学の「ブースター未来女性プログラム」が採択され、女性研究者支援の取組を加速させています。本誌はその取組の一環として、過去2年間に本学に着任されたフレッシュな女性研究者の素敵な研究人生をご紹介します。これから研究者を目指す若い人たちに、大いなる刺激と新たなライフプランの設計指針を与えてくれると思います。



前田ひとみ 国立大学法人熊本大学副学長

熊本大学の大学生・大学院生の約40%が女性です。令和6年度に創設される情報融合学環では、学校推薦型入試に女子枠が導入され、これまで女性が少なかった工学系分野でも女子学生が増えることが期待できます。一方で、残念なことに、日本の研究者に占める女性の割合は経済協力開発機構(OECD)加盟国の中で最低レベルにとどまっています。

本学では、約150名の女性教員が、自分らしく輝きながら、日々、教育・研究に取り組んでいます。本誌では、さまざまな研究分野で活躍している6名の若手女性研究者の研究者を目指したきっかけ、キャリアパス、研究とライフイベントとの両立の工夫などを紹介します。生き生きと働く先輩女性研究者たちの姿やメッセージは、必ずこれからの未来を描く女子学生の研究者への動機づけと意欲を高めてくれると信じています。

Contents



Role Model 01
山下真里
大学院人文社会科学研究部准教授
4p



Role Model 02
横塚志乃
大学院人文社会科学研究部准教授
6p



Role Model 03
岡香織
大学院生命科学研究部 老化・健康長寿学講座助教
8p



Role Model 04
寺澤有果菜
大学院先端科学研究部助教
10p



Role Model 05
城下由衣
大学院生命科学研究部講師
12p



Role Model 06
安藤宏恵
熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター助教
14p